

福岡発! 優雅なライフスタイルを発見する新たな扉

LaPORTE

背伸びしない「自分」らしい暮らし。

特集

「心地よい住まいと暮らし」

初瀬義統絵画エッセイ「博多よかもん」/ Woman's body「女性のカラダ」
私を変えた言葉 / LaPORTEセレクション「極粋」

11

2008
NOVEMBER
No.36



情報満載!! 「ラ・ポルテ.net」 <http://la-porte.net>

家造りは人生の設計図と突き合わせて 家は住む人と共に成長するものだから



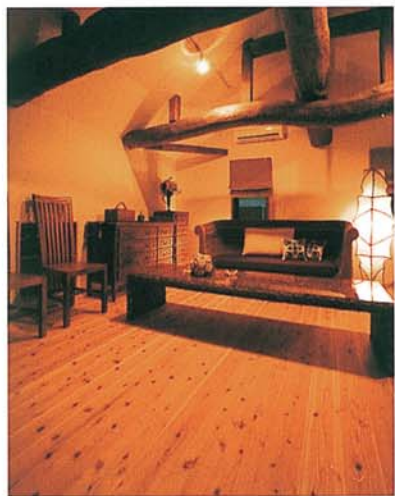
「施工主様の思い入れのあるもの、場所を守りながら作業を進めます」と長崎さん。

建築用木材を扱う中で培った幅広い家づくりのノウハウを持つ長崎材木店。その中で住宅リノベーションを主に手がける増改築事業部専務の長崎博さんと、同社のインターネットアーカイブの丸山優子さんの元には最近、「子ども達が巣立ったのを機に、今の自分たちが住みやすい家になりたい」というシニア世代の依頼が少なくないという。

例えば郊外に残る昔ながらの家屋は部屋数が多いため、年配の夫婦2人では部屋を持て余したり、外からの光や風が奥の部屋まで届きにくいという問題があるという。「そういう場合は壁を取り払って家の間取りを変更したり、『減築』という工法で家屋の一部を庭に造り変え、光や風を取り込むようにします。ただ、お客様も最初はなかなかイメージがつかめませんから、納得頂くまで打ち合わせには

時間をかけます」（丸山さん）。またリノベーションと聞くと思い出のある部屋や柱まで壊さなければ工事ができない、と思う人もいようだが、実際には何十年と残る立派な梁を活かしたモダンな住居の施工例もある。古い家屋も現代の技術との融合で思い出をいつまでも残せるといっわけだ。

家は住む人の気持ち次第でいくらでも生まれ変わることができる。ライフステージの変化に応じて、これからどういう住まいでどんな暮らしをしたいか、時にはじっくり検討してみたいものだ。



家造り以上に大変!?! インテリアアコーデイナー

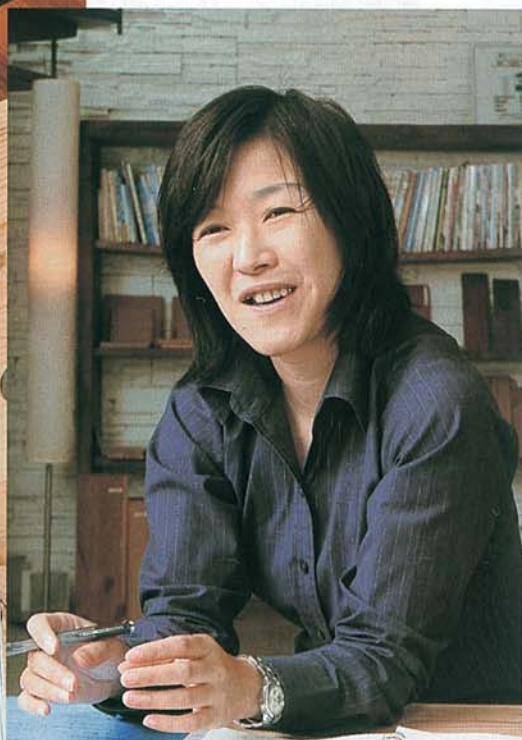
設計段階から、床材や壁紙、照明などを含めた室内のイメージをトータルに提案する丸山さん。「最近LDKで家族と長い時間を過ごすというスタイルが増えています。ご要望としてはその近くで家族と愉しめる多目的スペースが欲しいというものが多くですね」とのこと。くつろぎの空間に合わせたインテリアアコーデイナーも、やはり実際にそこで暮らす人の意見があって初めて生まれるという。

また「新しい部屋には既製品の家具はなじまないと思ったら、思いきってオーダーメイドするとうのも面白いですよ」とのアドバイスも。家へのこだわりを家具・装飾品にもぶつけては?

住まい

暮

暮らし



インテリアの素材選びから関わる丸山さんは「完成までをコーデイナーできるのが面白いです」とのこと。

リフォーム体験者の声

納屋がモダンな空間に大変身。趣味のフラダンスもお任せ



Before



After

福津市 古野様(50代・女性)

私達が今住んでいるのは、昔、父が趣味の場所として使っていた古い納屋をリフォームしたものです。当時の梁を活かした造りなのですが、打ち合わせの段階で私が「この梁は素敵だから利用したい」と思っていたところ、建築士の方も同じ考えだったことでこんなに雰囲気のある家ができました。

私はフラが趣味。お友達みんなが集まって踊れる部屋が欲しいなあとずっと思っていたので、大きな鏡を取り付けたり部屋をガラスで大きく囲んでたりしたら、いつの間にか「マイスタジオ」ができた(笑)。この家是他にも、夜に照明をつけた時の雰囲気が入ってるし、コンパクトで使い勝手が良い作りは女性に嬉しいポイント。やっぱり、信頼できる設計士さんとの良い出会いがあったから、こんな風に素敵なお家ができたんだと思います。

リフォーム前の納屋。中からは長い年月を経た立派な梁がのぞく。

リフォーム後。どっしりとした梁が室内に温かみと安らぎを与える。

DATA【株式会社 長崎材木店】増改築事業部 ■住所/福岡県古賀市天神5-10-3 ■電話/092-944-3003